

研究名： 乳幼児脈絡叢腫瘍の摘出術に関する観察研究

1. 研究の目的

脈絡叢腫瘍は稀な脳室内腫瘍であり、小児脳腫瘍の2-4%を占めます。しばしば巨大で易出血性であり、大量出血・神経学的合併症の危険性が高く、摘出率を上げるのが困難な場合があります。本研究は、乳幼児脈絡叢腫瘍の摘出術に関し、検討することを目的とします。

2. 研究の方法

- ① 研究対象：当センターに2012年9月～2025年9月に脳神経外科で脈絡叢腫瘍に対して手術加療を受けられた方
- ② 研究期間：倫理審査委員会承認後～2027年3月
- ③ 研究方法：電子カルテの検査結果を参照し、脈絡叢腫瘍に対して手術加療を行い、病理診断がhigh grade tumorであった群とそうでない群で転帰の違いを検討します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

年齢、性別、MRI、CT、手術記録、病理診断、転帰

4. 個人情報の取り扱い

- 1) 本研究で取り扱う患者さんの個人情報は、氏名およびカルテ番号が含まれます。
- 2) 本研究で取り扱う患者さんの検体や情報は、個人情報をすべて削除し、どなたのものか一切わからない形で使用します。
- 3) 患者さんの個人情報と、個人情報を削除した検体や情報を結びつける資料は、本研究の研究責任者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみに参照します。また研究計画書に記載された所定の時点で破棄します。

5. 研究実施機関

国立成育医療研究センター 研究責任者 脳神経外科 荻原英樹

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

ただし、申出いただいた時点で研究結果が論文などで公表されていた場合等は、データが削除できないことがあります。

○照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立成育医療研究センター 脳神経外科 萩原英樹

住所：〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1

電話：03-3416-0181（内線：7105）